



令和元年度

やまみなみ校長室だより No. 9

令和元年6月14日

岸和田市立山直南小学校

校長 松村 慎治

温かい学校に

困っている時、仲間の優しい言葉や温かい心に触れると、とても「ありがたいな」と思います。本当にうれしいものです。本校の子どもたちは、心優しい子どもたちです。

先日、6年生が給食を運ぶ際に小おかずを落としてしまい、学級で食べる分が少なくなっていました。その知らせが職員室に届き、まず職員室の分で少しでも分けることができると、先生方が考えてくれました。次に、先生方は手分けして、教室で小おかずの残りがいないか確かめて、分けてもらえるのなら6年生に分けてほしいと、1年生の教室から回って伝えてくれました。結局、1年生から3年生までの小おかずで必要な量を確保できました。それを6年生の教室に届けてくれました。



おかずをこぼした所では、担任の先生がきれいに片付けてくれていました。お礼を伝えて、教室に戻っていただきました。6年生におかずを分けてくれた各教室に向かい、私から分けてくれたお礼と、次困ったことがあったら助けますよ、と伝えました。分けてくれた学級の子どもたちは、「はい」と返事をしてくれました。

私自身も6年生担任の時、子どもがご飯を全部落としてしまい、先生方がご飯集めに奔走してくださって教室に届けてもらったことがあります。このご飯は心の温かさもあるものでした。子どもの代表が放送でお礼の気持ちを伝え、普段は少食の子どもも残さず食べました。協力してくれた学級では、自分達が食べたいのを我慢して分けてくれたのかもしれませんが。そんな思いが伝わり、残さず食べることにつながったのだと思います。私は今

回の出来事で、このエピソードを思い出しました。学校というところは、さまざまなことが起こりますが、人の優しさに触れ、心温まる場面が多くあります。失敗することはあります。でも、全ては学びに変えられます。学校のよさ、温かさを多く感じていきたいものです。

6月9日 学校公開日及びPTA教育講演会

多数ご出席くださりありがとうございました

保護者の皆様、地域の方々、たくさんの方に、1時間目から参観いただきました。ありがとうございました。

授業参観後のPTA教育講演会は、保護者の皆様の多数の参加のもと、子ども達とともに防災について考えるよい機会となりました。この日のために、PTA成人教育委員会の皆様方、関係者の皆様方尽力くださいましたこととあわせて、厚くお礼を申し上げます。

